



# ふるさとの水と土を守る 農村環境保全指導員

5月下旬に開催した田植え体験

## ふるさとを守り育む人々

農村地域の多様な生態系の保全や地域の活性化を推進するため、山形県では「農村環境保全指導員（以下、指導員）」を委嘱している。

指導員は、農村地域の活性化に理解と熱意のある方々で、ふるさとの自然や美しい景観、文化資源等を守り育むための地域活動に対して指導・助言を行っている。名称や形態は様々であるが、全国では千名以上が活動している。山形県での指導員の取組みは平成6年度から始まり、現在は各市町村（庄内地方は旧市町村単位）に1名ずつ、計44名が活動している。

## 環境と向き合い、地域をつなぐ

村山市北部のおたかね大高根地区で指導員として活動する阿部作雄さんは、自然の中で子どもを育むための環境づくりや、身近な自然・歴史文化を保全する取組みを行う。親世代から次の世代まで幅広く地元おたかねの自然を楽しめるよう、地域の人々と協力しながら日々活動に取り組んでいる。

## 農村環境保全指導員はどんな活動をしているの？

それぞれの得意分野を活かし、子ども達に自然の素晴らしさや農業について知ってもらう活動や、地域環境の整備、地域に伝わる歴史や伝統的な食文化などを守るための活動など多岐に渡る。地域の子どもの対象とした農業体験や環境学習だけでなく、大人を対象とした自然の観察会や、幅広い年代が参加した地域美化活動や希少種の保護を行っている指導員もいる。



# 村山市の農村環境保全指導員 阿部さんの活動



## ①～④ <大高根わんぱく道場>

富並小学校の児童が参加し、季節に応じて田植えやじゅんさい摘み、鮎・鮭のつかみ取り、里芋掘り、稲刈り体験等に取り組む。小学生から大人まで各世代が楽しく関わる。

## ⑤ <隼の瀬（はやぶさのせ）眺望公園>

最上川舟運三大難所の一つ「隼の瀬」を眺めることができる。地域の方が涼みに来たり芋煮会場として使われたりと長く親しまれる親水公園の環境整備を行う。

## ⑥ <史跡「鬼甲（おにかぶと）城」>

歴史ある史跡には遠方から訪れる方もいる。保全・啓発のため、途中の登山道の草刈りや案内看板の付け外し等に取り組んでいる。

## 指導員としてのこれまでとこれから

農村環境保全指導員には、2年前に市役所の高根出身の方からお声がけがあり、就任することとなった。「地域の方々や学校等と協力しながら、どの活動も長く続けていきたい」と、阿部指導員は語る。地元である高根地区を中心として、これからも環境の保全や自然を身近に感じてもらうための活動に幅広くチャレンジしていきたいと熱意を語ってくれた。



村山市農村環境保全指導員  
阿部 作雄さん

山形県農村環境保全指導員についてもっと知りたい方はこちら

( 山形県 HP「山形県ふるさと農村地域活性化基金事業」 )

